

日 時 令和5年10月31日(火) 13時30分～16時  
場 所 榛原庁舎4階大会議室  
出 席 者 別紙のとおり  
内 容 令和5年度第1回牧之原市地域公共交通会議 評価改善部会

## 1 開 会

## 2 挨拶(松尾座長)

・先週一週間スイスのバーゼルというところに行っていた。人口が17万人ほどであるが公共交通がかなり発展している都市。トラムは5両、バスも2両が連なったものがネットワーク上に走っていて公共交通に頼る生活をしている。市内公共交通に年間パスポートがあり、保有率が50%ほど。逆に車の保有率は50%を下回っている。そんな状況でも収支率はトラムで45%、バスは20%程度しかないがそんなもんだよとの話があった。日本でも同じ手法が使えるわけではないが、行政が税金を投入して生活・経済を発展させてくことが非常に重要な視点だと感じた。

## 3 議 事

### (1) 牧之原市地域公共交通網形成計画の評価について … 資料1

【事務局 増田 説明】

(質疑応答)

【事務局 増田】

デマンドタクシーの話について数値目標が一切出てきていないが、この計画が平成30年に作られており、一番初めのさかべ号が平成29年10月ということから、デマンドタクシーを全域に広げていくという目標のみであったため。その目標は無事達成したということも補足させていただく。

【増田 市民代表】

市民満足度調査について、公共交通の項目が不満は減っているのに対してやや不満が変わっていない。満足している人が増えているのに、やや不満が変わらないのはどういった理由が考えられるか？

【事務局 増田】

即答できないので宿題にさせてもらいたい。

**【松尾座長】**

例えば5%のやや不満の人がやや満足へ、5%の不満の人がやや不満へ移ったと考えればごく自然な移り変わりと考えられる。

**【増田 市民代表】**

増えた要因として、デマンドの導入地域拡大なのか、相良本通バス停の待合所整備なのか。また、相良郵便局から相良本通への移転なのか。そこを疑問に思った。

**【赤堀 市民代表】**

特急バスについて、平成10年代かなり利用させてもらっていたが、当時と比較して便数がかかなり減ったと感じた。実際にどのくらい変わっているのかを教えていただきたい。

**【しずてつジャストライン 森田委員代理】**

確かに10年くらい前と比べると当時であれば7時台は4分ヘッドであったため減ってはいる。しかしその分1台あたりに乗れる人数を増やすよう車両の更新をしているため、一概に本数が減ったイコール需要が減っているというわけではない。

**【赤堀 市民代表】**

利用者数はそう変わらないと解釈してよろしいか。

昔は静岡から相良方面へ帰ってくる終バスも遅くまであったが、今では10時40分くらいで終わってしまう。

**【しずてつジャストライン 森田委員代理】**

夜の利用については、静岡で飲んで帰ってくるだとか遅くまで仕事をしているといったことがコロナによって生活様式そのものが変わってきたと鑑みている。

ただ、10時40分発でも相良営業所へ着くのは12時近くになってしまうので弊社としてもかなり遅い方である。

**【松尾座長】**

コロナによって生活が変わったのもあるし、10年前と比べると車への依存がさらに進んでいるのでそういう影響も考えられる。確かに運行本数が減ることが直接利用者の減となるわけではないが、結果としていつもの時間にバスがなかなか来ないという理由で利用が少なくなることは考えられるので、そういった影響は考えたい。

**【東海タクシー(株) 大塚委員】**

ご存知かと思うが24年問題が明らかになっていて、今までであれば残業して稼いでいたものが残業を法律でダメとされたため飯を食っていけるかという心配まで出ているのが現状。やはりそういった面もあるのか運転手も減っていて乗務員の大切さを再確認している。また、9月25日に運賃改定されて時間指定予約料として300円増えた

が、会計事務所から 300 円の増額によりタクシーの仕事が減りはしないかという心配のお声をいただいた。最近では 300 円払ってでも間に合うようにということで、思いのほか抵抗が無かったと感じている。コロナが落ち着いたものの、最近では遅くまで飲み歩くという話がはっきり言って無くなっているためタクシーも早めに切り上げるようになるのではないかと思う。

**【中部運輸局静岡運輸支局 増田首席運輸企画専門官】**  
東海タクシーさんは夜何時まで営業されているのか。

**【東海タクシー(株) 大塚委員】**  
24 時まで。電車もバスもないのでお客さんはかなり少ない。榛原病院前は 21 時まで待機している。それ以降は電話があれば迎車という形で。  
あとは吉田町のデマンドタクシーが 10 月 2 日に開始した。現在は 8 時から 16 時 30 分の運行であるが、1 月からは朝早くなり 6 時には会社を空ける必要が出てくる。そして夜は 20 時まで。しずてつバスと上手く連携を取ればと考えており、現在家庭で送迎している学生がデマンドでバス停まで送る形が定着すれば。夜はセダンだが、朝だけは需要を見込んでジャンボタクシーを走らせることに現在はなっている。  
話がコロコロ変わってくるところが吉田町の見切り発車ではないかと思う所があるが、皆さんにご利用いただいて好評である。ただ、今後の問題として押し車を使用している高齢者がいらっしや、押し車は 2 台でいっぱいになってしまうのでそこらを心配している。

## (2) 自主運行バス相良御前崎線・相良浜岡線の見直しについて … 資料 2

**【事務局 増田 説明】**

(質疑応答)

**【増田 市民代表】**

通常のバスでなく、普通二種で運転できる車でも足りるのではないか。普通二種で運転できるサイズと通常のバスではどのくらいコストが変わってくるのか。

**【しずてつジャストライン 森田委員代理】**

コストについては大きくは変わらない。大半が人件費で占めるので、車輛が小さくなくても効果はほとんど見られない。もちろん車両維持費等は多少変わるが。

**【増田 市民代表】**

朝夕だけにすることや土日祝を完全に運休にしてしまうことも考えられるだろう。一体相良から浜岡のマックスバリュへ何人行くのか。あまりにも少ない需要であれば減らすことも考えていいのではないか。

**【東海タクシー(株) 大塚委員】**

当社も土日祝については、乗務員を減らして対応している。

**【増田 市民代表】**

イオングループがやっていると聞いたことがあるがお買い物タクシーのような手段も考えられる。いずれにせよ税金を投入してまで土日祝に動かす必要があるのか。

**【松尾座長】**

経費の削減という面ではまさにその通りである。一方で利便性は下がってしまうが、資料を見る限り運行頻度は減らさざるを得ないと思う。ただし、仮にコロナ前まで利用者が戻った際にこのような議論が必要になると、目標に収支率と利用者数という、相反する目標が掲げられているのが気になる。運行便数の減は収支率が上がるが、利用者数が減ってしまうため。

**【赤堀 市民代表】**

自分は榛原の人間であるが、浜岡というと郡が違うので榛原の人間は、行楽や買い物への足は東に向いている気がする。牧之原だと菊川に足が向いていると思うため、そういった分析をしてもらって考えていただきたい。

**【松尾座長】**

地域によっては通学定期に補助を出して利用者を増やす取り組みをしているところがある。昼間の時間はいずれにしても削る話になると思うが。

(3) デマンド乗合タクシーの本格運行への移行評価等について … 資料3

**【事務局 笠井 説明】**

(4) 令和6年度のデマンド乗合タクシーの運行計画について … 資料4

**【事務局 増田 説明】**

(質疑応答)

**【増田 市民代表】**

じとうがた号の行先について、榛原地区への利用が多いがこれは相良本通で切ってそこからバスで行くということは難しいか。市としても利用者としてもかなり出費が抑えられると思う。榛原地区が榛原病院であればバスの停留所もあるし、ジャストラインのお客さんも増えるであろう。

**【事務局 増田】**

デマンドを始めた当初、年齢を75歳以上にすることなどでバス停まで歩くことが厳しいという方のドアトゥードアのサービスとして棲み分けをしていた。導入時には拠点バス停までという案もあったが、それをやって喜ばれるか、使われるかが懸念であった。

実際に利用者の平均年齢は 80 歳を超えており福祉的な車両となっているため、直通で行かせてあげたいというのが考え。また、榛原病院は地域の総合病院であるため。実際に個人病院はいけない所もある。

**【増田 市民代表】**

あとはアンケートにバスとタクシーへの利用者のお叱りの声が散見される。乗り降りが遅くドライバーに怒られたというのにびっくりした。また、デマンドタクシーについてあまりわかってない人が多くみられる。例えば、目的地に入っていなくても近くまで行けることを、タクシー運転手が把握して伝えていただければと感じる。

他にも混雑状況を知りたいや、予約が出来ないというのが心配と、通常のタクシーと混同するという声については対応できないか。

**【松尾座長】**

混雑を避けたい人もいると思うので、過去の曜日別・時間別の利用状況についてはチラシで情報提供をしておくことと利用客の分散も見込めるのでいいと思う。

**【東海タクシー(株) 大塚委員】**

その時間のお客さんは少ない、予約がいっぱいであるという問い合わせがあればお答えしている。通常のタクシーとデマンドタクシーの配車を分けることは出来ない。

**【赤堀 市民代表】**

焼津藤枝島田あたりで AI デマンドを導入していれば吉田のような配車システムを安価で共同導入することが出来そうだが。

**【事務局 増田】**

現在吉田が実施しているので、いずれそういう議論もしなければならぬと思う。しかし、今の牧之原市のデマンドの状況であると高齢者がメイン層で、スマートフォンを使っている予約ができるかという懸念がある。

**【松尾座長】**

吉田町からアドバイスを貰って導入の検討はよいと思う。ただし、実際導入したが結局予約は電話でしか来ないという例も多い。地域特性に合わせて様子を見ながら入れていただければ。

**【大崎区長】**

かつまた・まきのはら号の統合の件について、基本的に賛成であるが勝間田地区は広く、端から端での乗合は難しいのではないかと懸念している。そこを検討していただきたい。

(質疑応答)

【増田 市民代表】

NHK のニュースで御前崎市が小学生を対象にバスの乗り方教室をやっていた。こういった取り組みを牧之原市は依然やっていたが、コロナ後やっているのか。

【事務局 増田】

学年で決まっていて、しずてつジャストライン協力のもとやっていたはいたはず。

【増田 市民代表】

他にも産業祭が復活するので、そういった人が集まる所に各会社で来ていただいて新車展示等で PR していただければもっと身近に感じることは出来ないか。未来のお客さん獲得のためにぜひやっていただきたい。

【赤堀 市民代表】

拠点バス停の環境整備について、根松牧之原警察署入口の放置自転車について以前話をしたことがあったが、最近吉田町役場前にコンテナが設置された。クーラーが効いて非常にいいと思ったのでそういった整備を行っていただきたい。

【事務局 増田】

根松のバス停は、放置自転車について地元要望があったため、警察と協議し撤去した。置場については現在検討、協議中である。

【中部運輸局静岡運輸支局 増田首席運輸企画専門官】

市独自のバスマップはあった方がいいと思う。観光地としてのバスマップもいいが、市民向けの公共施設への行きを載せたりすると気づかされることがある。補助金もあり島田市が利用してバスマップを作成した。

【松尾座長】

高校生の定期補助について非常にいいと思う。定期を使う方というのは基本的に公共交通に慣れている方なので、全く使っていない方よりは、他の路線に乗る可能性も高い。例えば定期を持っていたら、他の路線、静岡まで行ける特急が安く乗れるとか、市が補助金を出して、普段は学校行くのに使っているがいざとなったら静岡まで安く行ける等。高校生は公共交通を使って生活している非常に重要な人なので、そこからうまく違う路線も利用してくれるように展開してくると、より広く利用してもらえて公共交通をベースに生活ができるかもしれないと思わせるような、そういう施策に繋がっていくとよりいいと思う。

#### 4 その他

中部運輸局静岡運輸支局より情報提供について

【中部運輸局静岡運輸支局 増田首席運輸企画専門官 説明】

次回開催について

【事務局 原口 説明】

第二回公共交通会議を1月16日火曜日 13時30分より榛原庁舎で実施する。

#### 8 閉会